

機能要件確認書

様式6

(参加事業者名：)

対応状況 (評価区分)

A：標準装備 (要件を充足) B：代替機能、もしくはカスタマイズにより対応可能 C：対応不可

※対応状況Bの場合は備考に代替機能等を記載すること

項目	機能もしくは要件	内容	対応状況	備考
基本要件	サーバー容量	国内のクラウド型のサービスであること。サーバーは国内のみに設置し、市が使用する容量は25GB以上であること。また見積額の範囲内で使用できるサーバー容量の範囲を備考欄に記載すること。		
	資料の保存形式	資料の保存形式としてPDFファイルを登録できること。PDF以外に登録可能な保存形式がある場合は備考へ記載すること。		
	アカウント数	クライアントのユーザーは250アカウント以上が登録でき、最大250台が同時にサーバにアクセスしても支障なく会議を行うことができること。		
	アップロード作業	管理者は、PCからアップロードができ、また、資料の差し替えや削除も随時可能であること。		
	OSの対応	システムがWindows、Android及びiOSの各OSに対応していること。また、OSが混在していても正常に動作すること。		
	アクセス権限制御	管理者が利用者ごとに操作・閲覧権限を設定できること。また、利用者の操作・閲覧可能な範囲を限定できること。		
	閲覧環境	携帯電話回線及びWi-Fi環境を通じ、いつでもシステム上に登録した資料を参照できること。		
	ユーザー管理	ユーザーを細かくグループに分けて管理できること。また、部署ごとやグループごとに文書の閲覧権限を管理できること。		
	フォルダ作成	フォルダを3階層以上、作成できること。フォルダの最大階層数を補足事項記入欄に記載すること。		
	フォルダ管理	フォルダは、必要に応じて移動、削除、追加ができること。		
	マルチデバイス対応	マルチデバイス (一人のユーザーがタブレット、PC、スマートフォン等の異なる複数の通信機器で会議システムを閲覧・メモ機能等の使用をすること。) に対応していること。またユーザーがPCから閲覧する際に、資料をダウンロード又は印刷ができる機能を有すること。		
	データセンター	災害等に備え、国内の安全な場所にデータセンターを置いていること。		
	バックアップ	バックアップを毎日 (土日・祝日含む) 実施していること。		
	セキュリティ対策	データの流出等を防ぐために必要なセキュリティ対策を講じていること。また、ISO/IEC27017を取得又は当該クラウドサービスが「政府情報システムのためのセキュリティ評価制度」(ISMAPP)に登録されているなどクラウドサービスのセキュリティに関する国際認証等を取得している場合は、規格名・登録番号を備考欄に記載すること。		
	裁判管轄	日本国内の裁判所を合意管轄裁判所としていること。		
アカウント変更	ユーザーの異動等によりアカウントの登録内容の変更 (利用者数の変更はなし) があつた場合、追加費用の発生なく対応ができること。			
機能	メモ	手書きメモを書き込み、保存できる。また、手書きメモはIDごとに管理され、同一IDであれば、異なる端末からでも同じ内容が見られること。		
	メモの共有	各種メモ等を管理者、ユーザー間で共有できること。		
	メモの追跡	文書の修正や差し替えがあつても、各種メモの情報を引き継ぐことができること。		
	マーカー	文書のテキスト部分に複数色から選択しマーカーを引くことができること。マーカーを引いた場合、直線となるよう補正をかけられること。		
	消しゴム	各種メモの任意の部分を消す機能があること。また、範囲指定して消すことができること。		
	横断検索	閲覧権限を持つすべての文書を対象に、一括して横断的な検索ができること。		
	ブックマーク	ブックマークの機能を使って素早く文書を探すことができること。また、ブックマークは複数の文書にまたがって設定でき、ブックマークを設定した文書の並び替えができること。		
	見開き表示画面分割	左右ページをあわせた見開き表示ができること。また、見開きのペア、見開き表示・単ページ表示を随時切り替えられること。		
運用	会議資料設定機能	異なるフォルダ内の文書を1つの会議資料としてまとめることができ、管理者において文書の並び替えもできること。		
	端末容量の削減	サーバーからダウンロードせずに資料の閲覧ができること (タブレット端末に保存せずに資料を閲覧できること)。		
操作性	拡大縮小	文書の閲覧時、自在に拡大縮小表示ができること。また、拡大率を維持したまま次のページを開けること。		
	ページの切り替え	自然なページめくり、スライド表示ができること。		
	ページのサムネイル	サムネイルによるページの一覧表示ができること。また、サムネイルを利用して、ページ移動ができること。		
	高速表示	ページ数が多い文書でも、1ページ目を高速表示できること。		

※表内に含まれない本プロポーザル内容に適した独自機能については、企画提案書「8 その他提案 (創意工夫した点等)」に記載すること。